

高橋正道關係資料目錄

同志社大学人文科学研究所

2006年

この目録には 1981 年と 1982 年の二度にわたり高橋家及び高橋正道の次男高橋勘氏より寄贈を受けた資料計 208 点が収録されている。

高橋正道は明治 3 年福島県大沼郡旭村の山内伊右エ門の三男として生まれた。幼名は山内鹿三、後に山内正道と改名。1896 年に同志社神学校別科を卒業、喜多方組合教会講義所の伝道師となった。1897 年高橋浄胤の養子となり高橋姓を名のる。その後水沢組合教会、函館組合教会、倉吉教会、姫路和光組合教会の牧師を歴任、牧師生活は計 43 年に及んだ。引退後も伝道に励み 1942 年に 73 歳で死去した。高橋正道には柔術家としての一面もあり制剛心照流から免許皆伝を受けている。

寄贈された資料は高橋家旧蔵文書を始めとし、日記、書簡類、著作類、教会関係資料、葬儀関係資料、柔道関係資料（免許等）と広範囲にわたるものが含まれている。とくに日記は 1888 年から 1942 年までと長期に及ぶものであり、キリスト教史の研究上貴重な資料となっている。

これらの資料を寄贈していただいた高橋勘氏に深く感謝申し上げます。

同志社大学人文科学研究所

凡例

- 1) 目録の構成は10の分類からなっており、各分類は作成年月日順に配列されている。
- 2) 目録の記述事項は文書番号、表題、形態、作成者、作成年月日、備考となっている。
- 3) 表題は原表題に拠ったが、表題のないものは適当を思われる表題を付し鍵カッコで補記した。
- 4) 形態はページ数のみとし大きさは省略した。
- 5) 作成年月日は西暦を採用した。作成年月日を推定できるものは鍵カッコを補記し記述した。
- 6) 備考は表題の関連事項等を記載した。

以上

目次

A :	高橋家旧蔵文書	p.	1
B :	日記	p.	3
C :	自叙伝・履歴書・社員証	p.	5
D :	著作	p.	5
E :	書簡	p.	6
F :	教会関係	p.	7
G :	免許状・表彰状・感謝状	p.	8
H :	葬儀関係	p.	9
I :	家系・家族関係	p.	10
J :	その他	p.	11

A : 高橋家旧蔵文書

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
A 1	坂本与一左衛門宛口上書	1通	高橋屋半兵衛	1718.7.20	娘およう一件
A 2	[扶持米記録]	1冊		1718.7.25-1734.4	
A 3	[高橋勘七郎母養子願許可状]	1枚		1743	
A 4	高橋勘七郎宛書付	1通		1859.4.25	勤労に対する賞賜の件
A 5	[宛名不明書状]	1通		1860.12.26	無事仙臺着の旨大慶
A 6	[高橋家過去帳]	3冊		1860-1863	安政7・万延2・文久2・文久3年
A 7	浄成一代録	1冊		1861	高橋勘七郎(1816-1879)の一代記
A 8	留守邦命君野州御出陣奉供人名簿	1冊	高橋勘七郎	1864.7	
A 9	[宛名不明書状]	1通		1864.8.2	屋形様御出陣の件
A 10	[高橋家過去帳]	1冊		1864	文久4年
A 11	高橋省吾宛書状	1通	[留守]邦寧	[18--].3.20	
A 12	高橋勘七郎宛書状	1通	藤田秀蔵	[18--].3.25	息子二人の訪地に関するお願い
A 13	昌庵之御方宛書状	1通	高橋省吾	[18--].4.1	病気見舞の直書に対する御礼
A 14	高橋勘七郎宛書状	1通	飯田	[18--].4.11	
A 15	吉田空之丞、同役中宛口上書	1通	[留守]邦寧	[18--].7.22	
A 16	高橋勘七郎宛書状	1通	静庭庵主	[18--].8.5	
A 17	高橋勘七郎・静庭庵主往復書状	1巻	高橋勘七郎・静庭庵主	[18--].8.11-	
A 18	高橋大夫宛書状	1通	[留守]邦寧	[18--].8.19	
A 19	高橋勘七郎・斉藤九十九宛書状	1通	大森右仲	[18--].9.11	甥訪地に関する御礼
A 20	高橋勘七郎宛書状	2通	松藤右京・近藤族	[18--].9.19	
A 21	高橋勘七郎・斉藤九十九宛書状	1通	亀井津左衛門	[18--].10.1	
A 22	高橋勘七郎宛書状	1通	藤田秀蔵	[18--].11.5	息子源次郎の訪地に関するお願い
A 23	高橋省吾宛口上書	1通	[留守]邦寧	[18--].11.27	
A 24	高橋勘七郎宛書状	1通	水澤	[18--].11.28	

文書番号	表 題	形態	作成者	作成年月日	備 考
A 25	高橋勘七郎宛書状	1通	松森	[18--].12.27	
A 26	高橋省吾宛書状	1通	[留守]基治	[18--]冬	
A 27	高橋勘七郎宛書状	1通	窓月	[18--]	
A 28	高橋勘七郎宛書状	1通	[留守]邦[寧]	[18--]	包紙のみ
A 29	年家三元九星之起例	1枚		[18--]	
A 30	[宛名不明書状]	1通		[18--]	屋形様(伊達慶邦)参府に付出府の如何
A 31	大職冠鎌足公十七世之孫	1冊		[18--]	伊達家歴代当主(一世~二十九世)と御室の系譜
A 32	[高橋家過去帳]	1冊		1898, 1901	明治31・34年(朱書加筆)
A 33	大鐘淳蔵・高城・造宛書状	1通	滋野順吉郎・月岡一郎	[年不明] 正月	
A 34	御老公宛書状	1通	大垣栄之進	[年不明]1.28	
A 35	水澤尊君宛書状	1通	後藤孫兵衛	[年不明].2.9	
A 36	伊達上野宛書状	1通	同将監	[年不明].2	
A 37	[宛名不明書状]	1通		[年不明].5.25	大嵐の被害報告
A 38	[宛名不明書状]	1通		[年不明].8.9	仙臺都合振り請承り度本腹次第出立されたき旨
A 39	[宛名不明書状]	1通		[年不明].8	去月の大嵐被害様子等
A 40	水澤宛書状	1通	角耙	[年不明]晚秋.16	
A 41	水□□宛書状	1枚		[年不明].11.18	
A 42	御直書	1通		[年月日不明]	包紙のみ
A 43	當家鞠箭之次第	1巻		[年月日不明]	
A 44	歌稿	1枚		[年月日不明]	
A 45	歌稿	1枚		[年月日不明]	
A 46	歌二首	1枚		[年月日不明]	
A 47	包紙	1枚		[年月日不明]	

B : 日記

文書番号	表 題	形態	作成者	作成年月日	備 考
B 1	生涯日記	1冊	高橋正道	1891.2.1-1892.10.31	表紙は「生涯筆記」。本文始めに「第二」とあり
B 2	生涯日記 第二号	1冊	高橋正道	1892.11.3-1895.4.29	
B 3	生涯日記 第三号	1冊	高橋正道	1895.5-[1896].12.4	
B 4	生涯日記 第五号	1冊	高橋正道	1898.3.16-1898.9.30	
B 5	生涯日記 第七号	1冊	高橋正道	1899.1.1-1899.12.31	明治三十二年當用日記
B 6	生涯日記 第八号	1冊	高橋正道	1900.1.1-1900.12.31	明治三十三年當用日記
B 7	生涯日記 第九号	1冊	高橋正道	1901.1.1-1901.12.31	明治三十四年當用日記
B 8	生涯日記 第拾参号	1冊	高橋正道	1905.1.1-1905.12.31	明治三十八年當用日記
B 9	明治三十九年當用日記	1冊	高橋正道	1906.1.1-1906.12.31	
B 10	明治四拾三年當用日記	1冊	高橋正道	1910.1.1-1910.12.31	
B 11	明治四十四年當用日記	1冊	高橋正道	1911.1.1-1911.12.31	
B 12	大正三年當用日記	1冊	高橋正道	1914.1.1-1914.12.31	
B 13	大正四年當用日記	1冊	高橋正道	1915.1.1-1915.12.31	
B 14	大正五年當用日記	1冊	高橋正道	1916.1.1-1916.12.31	
B 15	大正六年當用日記	1冊	高橋正道	1917.1.1-1917.12.31	
B 16	大正七年當用日記	1冊	高橋正道	1918.1.1-1918.12.31	
B 17	大正八年當用日記	1冊	高橋正道	1919.1.1-1919.12.31	
B 18	大正九年當用日記	1冊	高橋正道	1920.1.1-1920.12.31	
B 19	大正十年當用日記	1冊	高橋正道	1921.1.1-1921.12.31	
B 20	大正十一年當用日記	1冊	高橋正道	1922.1.1-1922.12.31	
B 21	大正十二年當用日記	1冊	高橋正道	1923.1.1-1923.12.31	
B 22	當用日記 (大正十三年)	1冊	高橋正道	1924.1.1-1924.12.31	
B 23	當用日記 (大正十四年)	1冊	高橋正道	1925.1.1-1925.12.31	
B 24	當用日記 (大正十五年)	1冊	高橋正道	1926.1.1-1926.12.31	

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
B 25	當用日記 (昭和二年)	1冊	高橋正道	1927.1.1-1927.12.31	
B 26	當用日記 (昭和三年)	1冊	高橋正道	1928.1.1-1928.12.31	
B 27	當用日記 (昭和四年)	1冊	高橋正道	1929.1.1-1929.12.31	
B 28	當用日記 昭和五年	1冊	高橋正道	1930.1.1-1930.12.31	
B 29	當用日記 昭和六年	1冊	高橋正道	1931.1.1-1931.12.31	
B 30	當用日記 昭和七年	1冊	高橋正道	1932.1.1-1932.12.31	
B 31	當用日記 昭和八年	1冊	高橋正道	1933.1.1-1933.12.31	
B 32	當用日記 昭和九年	1冊	高橋正道	1934.1.1-1934.12.31	
B 33	當用日記 昭和十年	1冊	高橋正道	1935.1.1-1935.12.31	
B 34	當用日記 昭和十一年	1冊	高橋正道	1936.1.1-1936.12.31	
B 35	當用日記 昭和十二年	1冊	高橋正道	1937.1.1-1937.12.31	
B 36	當用日記 昭和十三年	1冊	高橋正道	1938.1.1-1938.12.31	
B 37	當用日記 昭和十四年	1冊	高橋正道	1939.1.1-1939.12.31	
B 38	當用日記 昭和十五年	1冊	高橋正道	1940.1.1-1940.12.31	
B 39	當用日記 昭和十六年	1冊	高橋正道	1941.1.1-1941.12.31	
B 40	當用日記 昭和十七年	1冊	高橋正道	1942.1.1-1942.12.31	
B 41	高橋正道牧師日記 (高橋正道牧師の函館伝道)	1冊	日本キリスト教団函館千歳教会	2000.3.30	函館在任時(1914.1.1-1917.3.31)の日記を翻刻したもの

C: 自叙伝・履歴書・社員証

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
C 1	日本赤十字社社員証	1枚	日本赤十字社	1903.10.31	
C 2	履歴書	1枚	[高橋正道]	[1926]	便箋に毛筆。昭和元年12月25日迄記述。最終頁のみ
C 3	高橋正道自叙傳	1冊	高橋正道	[1929]	市販の「當用日記 昭和四年」に記述
C 4	履歴書	1枚	[高橋正道]	[192-]	便箋にペン書き。原稿か。最初の頁(昭和元年12月迄)のみ
C 5	履歴書	2枚	[高橋正道]	[1939]	便箋にペン書き。原稿か。昭和14年5月迄記述
C 6	履歴書	1枚	高橋正道	[1940]	日本基督教團専用用紙にペン書き。昭和15年3月牧師退職迄記述

D: 著作

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
D 1	[加州日本人排斥問題に関するメモ]	1枚	[高橋正道]	[1913]	一瀬勇三郎からの手紙裏にペン書き
D 2	[継宮明仁親王殿下命名由来]	1枚	[高橋正道]	1933.12.29	午後三時半放送ニヨリ…謹書ス
D 3	[継宮明仁親王命名式御奉行奉賀]	1枚	[高橋正道]	[1933.12]	和紙に毛筆
D 4	[雑記]	1冊	[高橋正道]	-1939.1.8	書籍・歌集からの抜粋、祝辞、弔辞、雑文
D 5	日本的基督教の先驅者：海老名弾正先生を偲ぶ	1部	高橋正道	1942.6.25	「基督教世界」合同第一年第二十四號 p3。遺稿
D 6	復活の文化的價值	12枚	高橋正道	[年月日不明]	便箋にペン書き
D 7	日本の神に對する基督者の[態度]	6枚	[高橋正道]	[年月日不明]	便箋にペン書き
D 8	日本の神と基督教の神	5枚	[高橋正道]	[年月日不明]	便箋にペン書き。冒頭：日本兵の…
D 9	日本の神と基督教の神	8枚	高橋正道	[年月日不明]	便箋にペン書き。冒頭：古事記の…
D 10	土佐の南學と基督教	6枚	[高橋正道]	[年月日不明]	便箋にペン書き
D 11	土佐の南學と基督教	10枚	高橋正道	[年月日不明]	便箋にペン書き。D-12の修正稿か
D 12	日本魂と基督魂	2枚	[高橋正道]	[年月日不明]	便箋にペン書き

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
D 13	暗より光明へ	6枚	[高橋正道]	[年月日不明]	便箋にペン書き
D 14	基督教の完成	5枚	高橋正道	[年月日不明]	便箋にペン書き
D 15	[メモ]	1枚	[高橋正道]	[年月日不明]	鉛筆書き。「謹ミテ明治節ヲ賀シ奉ル」とあり

E : 書簡

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
E 1	高橋正道宛書簡	1通	[齋藤實]	[1919].1.1	封筒のみ。四谷の消印あり
E 2	高橋正道宛書簡	1通	田村新吉	[1919].3.30	学資補助の件
E 3	高橋正道宛書簡	1通	西野文市	[1919].8.1	
E 4	高橋正道宛書簡	1通	西野文市	[1920].9.13	排日人排日貨に関する私見など
E 5	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	1920.10.14	御尊父御永眠お悔やみ状
E 6	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	[1920].11.23	御尊父様と亡父の書面について
E 7	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	[1929].1.5	年賀状
E 8	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	[192-].1.22	大西氏設計の飛行機について。朝鮮京城より
E 9	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	1932.6.27	組閣時祝詞への御礼
E 10	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	[1932].9.30	午餐のお誘い
E 11	高橋正道宛書簡	1通	齋藤實	1934.7	内閣総理大臣在職・退官時の御懇情御礼。封筒なし
E 12	高橋正道宛書簡	1通		[1935].1.5	封筒のみ。駒込の消印あり
E 13	高橋正道宛書簡	葉書1通	齋藤實	1936.1.7	年賀状
E 14	高橋正道宛書簡	1通	齋藤齊・齋藤春子	1936.3.1	齋藤實薨去の際の御弔問・春子負傷の御慰問に対する御礼
E 15	高橋正道宛書簡	1通	松浦淳六郎	1936.6.18	大楠公記念会御礼
E 16	高橋正道宛書簡	1通	齋藤齊	1937.2.26	亡父一周忌に際して御供物への御礼
E 17	大坂振替貯金理事宛書簡	1通	高橋正道	[1940]	口座解約申請。封筒なし

F: 教会関係

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
F 1	教會設立ニ関スル事項変更願	1枚	高橋正道・宮岡廉次郎	1928.11.30	教會管理者として、兵庫県知事宛
F 2	[高橋牧師宣教三十五年祝會]祝辞	1枚	神崎藤次郎	1931.10.4	光源寺前町総代としての祝辞
F 3	[高橋牧師宣教三十五年祝會]祝辞	1枚	島田千太郎	1931.10.4	姫路組合キリスト教会員代表としての祝辞
F 4	[高橋牧師宣教三十五年祝會]祝辞	1枚	三島四郎	1931.10.4	高砂三菱會社基督教研究會代表としての祝辞
F 5	[高橋牧師宣教三十五年祝會]祝辞	1枚	山内雄太郎	1931.10.4	姫路高等學校長としての祝辞
F 6	[高橋牧師宣教三十五年祝會]祝辞	1枚	山本昇	1931.10.4	姫路師範學校長としての祝辞
F 7	[繼宮明仁親王誕生・命名式奉賀]	4枚	高橋正道	1933.12.29	下書。教會代表者として宮内省式部職宛
F 8	親王殿下御降誕奉祝式順序	1枚		[1933.12.29]	於昭和8年12月29日姫路組合基督教會
F 9	[建白書]	3枚	高橋正道	1938.5.24	便箋にペン書き。原稿。姫路組合教會牧師として内閣総理大臣林銑十郎宛
F 10	建白書	6枚	高橋正道	1938.5.24	便箋にペン書き。原稿。姫路組合教會牧師として内閣総理大臣林銑十郎宛
F 11	[正教師任命書]	1通	富田滿(日本基督教團教團統理者)	1941.11.25	
F 12	[日本基督教團の創設に際し教師承認の通知]	1通	日本基督教團第三部	1942.2.13	
F 13	[姫路和光教會教會主管者辭任]承認書	1通	日本基督教團第三部事務局	1942.3.4	添状2枚あり

G : 免許状・表彰状・感謝状

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
G 1	[制剛心照流侑組討]乙ノ奥儀 許状	1枚	高村正之	1893.3.15	
G 2	[制剛心照流侑組討]甲ノ奥儀 許状	2枚	高村正之	1893.12.25	當身打込 坤兌乾坎艮震巽離三返、松風ノ心得、襟活
G 3	[制剛心照流侑組討]初目録 許状	1枚	高村正之	1894.6.15	免許・傳卷授与
G 4	制剛心照流[初目録]傳卷	1巻	高村正之	1894.6.15	
G 5	[制剛心照流侑組討]乙ノ目録 許状	1枚	高村正之	1895.6.15	免許・傳卷授与
G 6	制剛心照流[乙目録]傳卷	1巻	高村正之	1895.6.15	
G 7	[制剛心照流侑組討]甲ノ目録 許状	1枚	高村正之	1896.5.4	免許・傳卷授与
G 8	制剛心照流[甲目録]傳卷	1巻	高村正之	1896.5.4	
G 9	[制剛心照流侑組討秘術]免 許	1枚	高村正之	1896.7.27	
G 10	[制剛心照流侑組討]免許證 状	1枚	高村正之	1896.7.27	添状1枚あり
G 11	[制剛心照流侑組討]館・證状	1枚	高村正之	1896.7.27	名字襲用・館・授与
G 12	[膽澤郡小山村窮民救恤金寄 附]表彰状	1枚	笠井信一	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町東北凶作救濟會代表者高橋正道宛
G 13	[膽澤郡真城村窮民救恤金寄 附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町東北凶作救濟會代表者高橋正道宛
G 14	[稗貫郡根子村窮民救恤金寄 附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町東北凶作救濟會代表者高橋正道宛
G 15	[膽澤郡前澤町小學校貧窮児 童救恤金寄附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町東北凶作救濟會代表者高橋正道宛
G 16	[膽澤郡佐倉河村小學校貧窮 児童救恤金寄附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町東北凶作救濟會代表者高橋正道宛
G 17	[膽澤郡水澤町窮民救恤金寄 附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1908.2.1	1905年の寄附に対し水澤町基督教青年會總代高橋正道宛
G 18	[膽澤郡水澤町里道新設・共 同寄附]表彰状	1枚	笠井信一(巖手縣知事)	1911.6.20	水澤町里道新設・小林榮治外七十三名共同寄附に対し、高橋正道宛

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
G 19	感謝状	1枚	函館女子小學校児童保護會	1917.2.4	高橋正道の島根縣移転に際し、三カ年の功績への感謝
G 20	寶生流免状	1枚	寶生重英	1926.12	
G 21	故高橋正道乃免許皆伝に関する資料	10枚	高橋勤	1983.5.7	資料寄贈時に添付された書状。贈呈目録、高橋正道・戈登・勤略歴
G 22	[免許古伝]包紙	1枚	高橋勤	1982.5.7	資料寄贈に際し、G-1, 2, 3, 5, 7, 8, 9, 10, 11を包む為に作成されたもの
G 23	制剛心照流傳巻写真	44枚		[年月日不明]	G-4, 6, 8の一部を撮影したもの

H: 葬儀関係

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
H 1	御錢別受帳	1冊		1912.3.21	
H 2	祖父操内・八女恵子埋骨式弔慰受帳	1冊		1921.3.2	
H 3	高橋操内・高橋恵子埋骨式会葬者芳名帳	1冊		[1921.3.2]	
H 4	母皆子埋骨式際受入帳	1冊		1925.3.下旬	
H 5	[高橋正道死亡通知・告別式案内]	葉書1通	高橋戈登・勤	1942.5.6	未投函(宛名なし)。「才登」は誤植
H 6	故牧師高橋正道氏葬儀費用控	1冊		1942.5.6	
H 7	故牧師高橋正道氏逝去来訪者芳名録(一), 故高橋正道牧師告別式参列芳名録(一)	1冊		1942.5.6., 5.9	
H 8	故牧師高橋正道氏逝去来訪者芳名録(二), 故高橋正道牧師告別式参列芳名録(二)	1冊		1942.5.6., 5.9	
H 9	受領證	1枚	中出	1942.5.7	寝棺、靈柩車など
H 10	領置證	1枚	京都市健保部衛生課	1942.5.7	寝棺火葬料
H 11	故高橋正道葬儀執行順序	1枚		1942.5.9	於同志社神學館講堂
H 12	故高橋正道老師葬儀式辞	20枚	星野三雄(同志社教會)	1942.5.9	素稿。原稿用紙にペン書き
H 13	故高橋正道葬儀費用受取書類	1通		1942.5.9	封筒のみ

文書番号	表 題	形 態	作 成 者	作成年月日	備 考
H 14	[高橋正道死去に際し御弔詞拝受御礼]	葉書1通	高橋戈登・勘・隆子	1942.5.10	未投函(宛名なし)。「才登」は誤植
H 15	[故先生紀念献金]拝受證	葉書1通	丹陽教會會計	1942.5.20	高橋戈登宛
H 16	請求書、乗車票	5枚	彌榮自動車部	1942.5.20	同志社送迎。請求書1枚、乗車票4枚
H 17	見積井二請求書	3枚	テラヲ貨物店	[1942.5]	兼領収證。同志社宛。喪服関係
H 18	領収證	1枚	テラヲ貨物店	1942.5	同志社中学宛
H 19	請求書	1枚	分林寫真場	1942.5	遺影関係
H 20	領収證	1枚	分林寫真場	1942.6	
H 21	忌明御礼状	3枚	高橋戈登・勘・隆子	1942.6	3枚同内容
H 22	受領證	1枚	伊藤市助商店葬儀造花部	1942.8.22	安部宛

I: 家系・家族関係

文書番号	表 題	形 態	作 成 者	作成年月日	備 考
I 1	地券	1枚	巖手縣	1888.11.2	持主高橋操内
I 2	地券	1枚	巖手縣	1888.11.7	持主高橋操内
I 3	當用日記 昭和七年	1冊	[高橋勘]	1932.1.1- 1932.12.31	
I 4	請求書	1枚	矢野時計店	1942.5.30	電氣時計
I 5	[電氣時計寄贈礼状]	1枚	野村仁作(同志社中 學長)	1942.6.1	高橋勘宛
I 6	[國防献金領収證]	1枚	塩貝作太郎(下鴨警 察署長)	1942.6.18	高橋隆子宛
I 7	料金領収書	1枚	いさみや旅館	1942.8.21	宿泊・食事料金
I 8	[辞令]	1枚	三菱重工業株式會 社	1943.8.7	高橋戈登昭南造船所在勤兼務 命令
I 9	[辞令]	1枚	三菱重工業株式會 社	1944.12.23	高橋戈登昭南造船所在勤解任 命令
I 10	高橋氏家譜	1冊	[高橋勘]	1986.4.29	桓武天皇後胤平實恭から高橋 正道の孫まで記録
I 11	[北下幅村中城田之図]	1枚	[高橋正道]	[年月日不明]	図中2箇所「高橋正道所有」 と書き込みあり(朱書)
I 12	[高橋家系譜]	1冊		[年月日不明]	複製。桓武天皇後胤平實恭か ら高橋正道まで記録

J: その他

文書番号	表題	形態	作成者	作成年月日	備考
J 1	[親王御降誕]賀表	1枚	佐藤復三(姫路市長)	1933.12.23	宮内省式部職(皇太后官職)宛
J 2	大阪朝日新聞號外	1枚		1933.12.29	東宮殿下御命名の御儀
J 3	御案内名簿録	1冊	[高橋正道]	1934.10.28- 1939.12	通知書・招待状等の発送記録
J 4	住所録	1冊	[高橋正道]	[1938]	
J 5	風呂敷	1枚		1963.秋	「青山元不動白雲自去来」「引退記念」「節書」とあり
J 6	書幅写真	1枚		1987.10.19(撮影)	高橋正道筆。ペテロ前書二章十六・十七節
J 7	荷札	1枚	齋藤實	[年月日不明]	高橋正道宛
J 8	紐	2本		[年月日不明]	
J 9	San Francisco : cosmopolitan city by the Golden Gate	1冊	Mike Roberts Color Production (Calif.)	[年月日不明]	写真帳
J 10	風呂敷	1枚		[年月日不明]	
J 11	[制剛心照流御組討]捕縛方法	25体	[高橋正道]	[年月日不明]	紙人形模型
J 12	文箱	1個		[年月日不明]	蓋裏に馬太六・三四の聖句、改宗決意時の発句。

